



西国街道

広島広域都市圏の歴史

広島広域都市圏のご紹介



広島広域都市圏は、広島市の都心部からおおむね60kmの範囲にある。東は広島県三原市エリアから西は山口県柳井市エリアまでの28市町で構成されています。

この28市町で構成する広島広域都市圏協議会では、圏域の一体的な発展に向けた交流・連携を推進しています。

また、この協議会では、圏域内のまちの活性化や産業・経済の活力増進などを図ることを目的として「まち起こし協議会」を設置し、「西国街道」や「神楽」「食と酒」といった地域資源を積極的に活用した取組を進めています。

西国街道とは

古代から中世まで、京都と大宰府を結ぶ唯一の大動脈として文化の大動脈だった山陽道は江戸時代になつてからは「山陽道」は五街道（東海道・中山道・日光道・奥州道・甲州道）に次ぐ脇街道となりますが、戦後の中心地である、内外交通の要口である長門が結ぶ主要な交通と位置付けられ、「山陽道」のことを「西国街道」と呼ぶようになりました。

西国街道では、寛永10年（1633年）の幕府参見地の開拓や、寛永12年（1635年）の参勤交代制度の確立などを契機に、西国に結ぶ重要な街道として宿場や陣地のある宿駅や一里塚、街道標が整備されました。参勤交代や長門の行政・産業・文化が経済を促進するとともに交通にも利便が、多くの人も、情報が行き交い、それぞれの地域ごとにも土地ならではの文化が生まれ育ちました。

西国街道が通る広島広域都市圏内の10市町*には、それぞれ様々な歴史の文化とがあります。このマップではその見どころを紹介していますので、ぜひ、それぞれの市や町に足を運び、散策しながら歴史を味わってください。

*広島市、竹原市、三原市、大竹市、東広島市、廿日市市、府中町、海田町、岩国市、和木町、高森市、本郷市、三原市

お問い合わせ
 *西国街道まち起こし協議会事務局
 (広島市企業総務企画調整部広域都市圏推進課内)
 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号
 TEL:082-604-2017 FAX:082-504-3029
 発行:広島広域都市圏協議会「西国街道まち起こし協議会」のウェブサイト。令和4年7月に改定したものです。

和木町

スポーツ

四境の役 封境之地碑

1866年(慶応2年)、江戸幕府の「第二次長州征伐」は長門側では「四境の役」や「四境戦争」などと呼ばれ、「長州川の戦い」の舞台小瀬川の右岸の石碑は長州軍が幕府軍を長州側(和木町側)に一兵も入れることなく封じ込めたことを残しています。

お問い合わせ/和木町教育委員会 0827-53-3123

特産品

もぶり

「もぶり」は和木、大竹地方に古くから伝わる方言で「ませあわせ」という意味です。人参やごぼう、干しシタケ等の具材を醤油味で甘辛く煮た郷土料理の一つで、薬料で懐かしい味として昔から親しまれています。

お問い合わせ/和木町地域振興協会 0827-28-4666

廿日市市

伝統工芸 廿日市市木材港北 5-95

木材利用センター

廿日市市木材利用センターは、子どもから大人まで、様々な木工体験を楽しむことができる施設です。木工品の展示販売のほか、毎月各種木工教室を開いています。また、けん玉製造の見学やけん玉の販売、けん玉教室など、技術の継承と普及を図っています。

お問い合わせ/廿日市市木材利用センター 0829-32-2393

スポーツ

街道松

寛永10年(1633年)、広島藩は幕府巡検使のために西国街道の整備を行い、街道の両側に松の並木を植えました。松並木には、夏は緑陰の下に休息の便を演出し、冬は風雪を防ぐ役割もありました。現在は1本だけが残っています。

府中町

スポーツ

府中町歴史民俗資料館 (府中公民館内)

令和4年4月からリニューアルオープンしました。「府中町の自然」「府中町のあゆみ」「府中町の暮らしと文化」を柱に資料を系統的に展示しています。国史跡下岡官街遺跡に関しては出土した五・木簡・土簡の展示をはじめ映像やCGにより紹介しています。

お問い合わせ/府中町歴史民俗資料館 082-286-3260

特産品

白そば

府中町は江戸時代から「府中の白そば」という有名な特産品があったことが「芸備名取合」という書物に記されています。見た目の美しさだけでなく、味もまるでやけど感を感じた大変な味でした。平成3年に故郷に伝わる伝統の味として復活しました。

東広島市

スポーツ

御茶屋本陣跡

江戸時代に西国街道の宿場町として栄えた西広島四日市(現在のJR西条駅周辺)には、御茶屋と呼ばれる広島藩の本陣がおかれました。その後、明治になって寛文御茶屋跡、続いて寛文御茶屋跡として使われてきました。現在の門は当時の表御門を復元したものです。

お問い合わせ/東広島市ブランド推進課 082-426-3093

当地料理

美酒鍋

酒造西条の名物料理「美酒鍋(びしゅなべ)」。豚肉、鶏肉、野菜類を日本酒と塩・こしょうだけで調理するのが特徴。元は職人たちの脂い料理で利き酒に影響のないようにシンプルな味付け。素材本来の旨味が引き出されています。

お問い合わせ/東広島市ブランド推進課 082-426-3093

三原市

伝統工芸

三原だるま

「豆餡を詰めている。目が描いてある。小石や鈴が中に入っている」ことが特徴です。三原だるま工房では30分で面相書きを体験できます。

お問い合わせ/(一社)三原観光協会 0848-67-5877

スポーツ

三原城跡

小早川隆景が築城したもので、国史跡に指定されています。また、「続日本100名城」にも選定され、多くの見学者がいます。

お問い合わせ/三原市教育委員会文化課 0848-64-9234



岩国市

スポーツ

高森本陣跡

高森は古くから山陽道の宿場町として発展した地域で、高森市と呼ばれています。長州藩の東端に位置する宿駅として重要視され、藩主や大名の参勤交代、幕府の役人の宿泊等に利用されました。

お問い合わせ/おたけ手すき和紙の里 0827-93-3576

特産品

あたたハマチtoレモン

「あたたハマチtoレモン」は阿多田島のブランド魚です。特徴◎上品な脂とほのかなレモンの風味。特徴◎レモンのリモンオイルで時間が経つても身色が長持ち。

お問い合わせ/大竹市総務部産業振興課 0827-59-2130

大竹市

伝統工芸 大竹市助産3365

大竹手すき和紙

おたけ手すき和紙の里は、400年以上の歴史がある大竹の紙すきの技法を受け継いでいます。原料となる楮(コウゾ)を自家栽培し、加工から漉きまでの作業を一貫して行っています。事前に申し込み、施設見学や紙すき体験ができます。

お問い合わせ/おたけ手すき和紙の里 0827-93-3576

特産品

あたたハマチtoレモン

「あたたハマチtoレモン」は阿多田島のブランド魚です。特徴◎上品な脂とほのかなレモンの風味。特徴◎レモンのリモンオイルで時間が経つても身色が長持ち。

お問い合わせ/大竹市総務部産業振興課 0827-59-2130

広島市

スポーツ

西国街道デザインマンホール/サインボード

広島市中心部の西国街道沿いの一部区間に設置されています。広島城下町のメインストリートとして栄えた西国街道沿いの町並みは、原爆により失われてしまいましたが、市民団体や行政などが連携して「西国街道の可視化」に取り組んでいます。

スポーツ

広島城

1589年に毛利輝元が築城。その後、福島氏や浅野氏の居城となりました。原爆によってほぼ壊滅しましたが、天守閣は1958年に再建されました。広島城築城で城下町が誕生すると、城下を東西に貫いて通るルートが西国街道として位置づけられるようになりました。

お問い合わせ/広島城 082-221-7512

海田町

スポーツ

旧千葉家住宅

西国街道の宿場町として栄えた海田町宿駅の要職を務めた千葉家の旧宅です。江戸時代中期の産数殿。庭園は県指定文化財に指定されています。

お問い合わせ/織田幹雄スクエア 082-822-7373

スポーツ

織田幹雄スクエア

海田町の社会教育の拠点である「海田公民館」と海田町出身で日本人として初めてオリンピックで金メダルを獲得した織田幹雄さんを顕彰する施設「織田幹雄記念館」の複合施設です。2階の「織田幹雄記念館」では、織田幹雄さんの足跡をたどることができます。

お問い合わせ/織田幹雄スクエア 082-822-7373

竹原市

伝統工芸

まちなみ竹工屋

常時数人の職人が竹かごや置物などの竹工芸品を制作しており、この見学のほか製品展示や販売をしています。希望者には職人の指導を受けながら竹かごや竹とんぼなど竹細工を制作する「竹細工体験」が可能です。

お問い合わせ/まちなみ竹工屋 0846-22-0973

スポーツ

道の駅たけはら

歴史的景観を残す「町並み保存地区」のゲート部分、市街地の中心に位置し、竹原市の特産品や地酒、土産など販売しています。他にも、道路情報・観光情報コーナー、地域交流スペースを完備しています。

お問い合わせ/道の駅たけはら 0846-23-5100



